



万燈通信

平成29年7月11日発行

市中体連総体、発表会、展覧会壮行会が行われました 7月8日(土)より、いよいよ真夏の大会スタート！

7月7日(金)七夕の日、生徒の願いを込めて市総体、発表会、展覧会に向けた意気込みを語り、雰囲気盛り上げるための壮行会が、生徒会本部役員により開催されました。各部とも選手たちがユニフォームを着て、部長が意気込みを語ったり、円陣を組んだりして気合いを入れました。

校長から選手たちには、「試合や発表会の前は力を発揮するために睡眠、食事等体調管理に気をつけること」「限られた短い時間を大切に使い、これまでやってきた練習をしっかりとやること」「選手と応援のチーム一丸となって戦うこと」を話しました。また、3年生に向けては全国、関東、県、市ゴールはみんな異なるけれども、大会が終わった後には、すべてのお世話になった人たちに感謝の気持ちを示し、けじめをつけることが大切であるという話もしました。



大会の中心は、今週末の15日(土)からの3連休が最も多くの部が試合を行います。既にソフトテニス部とサッカー部が35度を超える炎天下の中、8日・9日に試合を行いました。どれも激戦で、選手も応援団も本当に良く頑張っていました。残りの試合も一層期待したいと思います。

<8・9日の市総体の結果>

- 男子ソフトテニス部 団体戦 リーグ戦 惜敗
- 女子ソフトテニス部 団体戦 リーグ戦全勝で1位通過 決勝トーナメント惜敗
- サッカー部 1回戦 対東中戦 3-2(延長)勝利

友だち同士の外出、夏祭り、ショッピングモールやゲームセンター

ー楽しさと危険はいつも隣り合わせー

今週末は太田祭をはじめ、地区の祭りが行われそれを楽しみにしている生徒も多いようです。地区の祭りは、出かける人たちはそれほど多くなくてもその歴史的意義を知ったり、郷土を愛する心を培ったりする上で大切な行事でもあります。一方、太田祭のように大きなものは、不特定多数のたくさんの人が集まり、市内には危険な目に遭った生徒も少なくありません。中学生であっても友だち同士で行く場合は、早い時間に帰宅することや人通りが少ない狭い道避けることが大切です。また、悪意をもった人たちはまず服装から判断し、近くに寄ってきたり、財布の中身がたくさんありそうな自分より弱い立場の人の所に来たりします。一つ間違いを起せば、一生悔いを残すような事件もあちこちで実際に起こっています。休日や夏休み、誰とどこに出かけ、何時に帰るのか保護者が把握できるように、約束事を決めておくことがお子さんの心にブレーキをかけてくれます。「楽しさと危険はいつも隣り合わせ」危険を未然に防ぐのは保護者の声かけと本人の自己管理しかありません。

受験勉強、宿題、自主勉強、部活、家事の手伝いetc中学生としてやるべきことは夏休みもたくさんあります。夏休みは、自宅で過ごす時間が増えます。どのような目標をもち、そのためにどのようなことを頑張るのか。一緒に親子で相談して、有意義な夏休みにしていただきたいと思います。

表彰関係 ーおめでとうございますー

- 群馬県中学校春季選抜水泳大会 男子200mバタフライ 第6位 権田翔太郎
- 第39回少年の主張太田市大会 優良賞 藤田 桃果 ※裏面に発表文章掲載